

ルイジアナ・エリス
アーツ・アンド・クラフツ

= 柳宗理 =
戦後デザイン象徴.

↓ (東京美術学校)

15年生まれ 芸大洋画科卒
父は民衆運動の創設者
柳宗悦

コルビュジエの「輝く都市」
を語った「為に建築」
フランス語を習得

脚身離すと持て歩いた

戦争でフィリピンに出征
ジャングルで暴走中に埋めた
洞窟に

40 ヴィクトル・ホリアン
来日時にガイドを務める



象脚 エラストスツール 1954
コトナ

FRP製 三本脚 合理性
脚部の「アーク」土木建築的
な構造をも連想させる。

イムズ・ハツエ
4.2と同じ素材

2004年にVITRA
よりポリプロセレン
にて複製。



「環境面からモテアスツールの
FRPはいい素材でなかった。
公害にもなるし使いたくない」
後年に 柳宗理

42-45
坂倉準三事務所

50 事務所設立

77-06
日本民芸館館長



バタフライスツール 1956
天童木工

手が生まれろデザイン

「私は何を造っていいか
ませんでした。それで木は
セニールシートを温めて曲げ
ていろいろな形を造って遊んで
いました。それと椅子を
造るうなどとは考えなくて
たが板を曲げて何ができ
るかという試行錯誤を
しました。それを2-3年続け
ました。そういうことをして
いるうちに、これはやっほ
椅子にできるんじゃないかと
思いはじめたんです」
柳宗理 エッセイ

ステンレスカトラリー
1974 佐藤啓
ロンペラー

白磁器シリーズ
1956 多治見物産
センター 試験所
バタフライとシイトロ

東名高速防音壁
1980
東京検査所

ほかい
1960 寺岡精工
手入のかがり
「火鳥」末編制作

「乾さんがいふからしたら
(バタフライ
スツールは) できなからた
だろ」
「デザインは技術者と
共同作業だ」

※乾三郎
産業工芸試験場で成形合板
の研究。のちに天童木工に
移る。高周波成形接着

イムズ・添え木(ロックアップ)
成形合板の椅子に刺さる
受け。研究した結果。

↑
「コトナのデザイン
同様に」

左右同じパーツ
をビスで止める
合理性

みんなの椅子 / ムジカのデザイン VII

20220226

20220404

11

下村たけお